

# 3月の園だより

## 《園長の言葉》

令和4年度 竜光保育園第693号

先月中頃、九州北部地方に2年ぶりに“春一番”が吹いたというニュースを耳にしました。日中は比較的あたたかくても、朝晩の冷え込みはまだまだ続きそうです。かくして「三寒四温」を繰り返しながら、やわらかな陽ざしが差し込む春へと近づいていくのでしょうか。先月の保育参観にはお忙しい中、ご参加いただき有難うございました。緊張をしていたお子様もいたようですが、お友だちと協力し合いながら真剣に頑張る姿や楽しそうに遊ぶ姿など、子どもたちのこの1年間の成長をご覧頂けたのではないのでしょうか。

さて、漫画家の松本零士さんが先月ご逝去されました。少年時代を北九州市で過ごした松本さんには、「希望や夢の持つ力」や「人間として大切なもの」、「限りあるいのちの大切さ」などのメッセージが込められている作品が多く、中でも【※銀河鉄道999(スリーナイン)】の主人公「鉄郎」少年(決して外見には格好良くもなく能力もない)の悔し涙を流しながら、歯を食いしばって前を向いて行く生き様と発せられる言葉には、当時中学生であった私自身も感化された覚えがあります。例えば、「**限りある命だから人は一生という時間の中で精いっぱいがんばる…短い時間の中で何かをやりとげようとする…そうだからおたがい思いやりやさしさが生まれるんだって…**」や「**父さんや母さんの血が僕の体には流れている…僕の血だって僕の未来の子どもに受け継がれてそのまた子どもへとずっと続いてゆく…それも永遠の命だってね!**」という言葉は、今でも断片的に思い出す事があります。子どもたちがもう少し成長したら是非いっしょにご覧になって、様々な思いや生き方を感じとって頂けたらと思います。

4月から年長組の子どもたちは、小学校、それ以外の組は進級と新たなステージへと進みますが、堂々と自信を持って望んでもらいたいと思います。子どもたちは100年に一度とも言われたコロナ禍でも、笑顔を忘れずにポジティブに物事に取り組み、心身共に本当に成長していきました。それは保護者の皆様においても同じです。困難な状況下でも仕事と子育てを両立させ、今それを乗り越えて行こうとしている事は、称賛に値する事だとは思いますが、今月13日のマスク着脱の新たな指針(※本園では市保育課からの指示を仰ぎます)や5月8日の感染症法上での「5類」への引き下げで、いよいよ「ポストコロナ」へと入っていきますが、どのような状況になろうとも、これからも子どもたちと保護者の皆様に寄り添い、コロナ禍では少し遠くなっていた距離を少しずつ縮め、更なる信頼関係の構築に職員一同努めていくばかりです。

※銀河鉄道999…主人公の星野鉄郎が機械の体を手に入れるため、謎の女性メーテルと共に銀河超特急999号に乗りアンドロメダ終着駅を目指すまでの宇宙の旅を描いたSF作品。

## 3月の行事予定

- 3日(金)ひなまつり会
- 7日(火)体操教室
- 8日(水)お別れ遠足(桜組、キッズニア福岡)
- 10日(金)お別れ会
- 13日(月)NHK「ハレピョン」来園イベント
- 14日(火)修了写真
- 15日(水)身体測定(以上児)
- 16日(木)身体測定(未満児)
- 17日(金)誕生会
- 19日(日)卒園式
- 下旬 避難訓練 未定 ダンス教室

☆4月1日(土)入園・進級式

☆何度もお願いしていますが、発熱等体調不良の場合は、必ず医療機関を受診してから登園下さい。卒園式等大切な行事がまだまだ残っています。ご協力下さい。

## 節 分 の 風 景



菜園でのブロッコリーの収穫



## 2月の誕生会



## クラスだより

### 《さくら組》

卒園式まであと少しとなりました。歌を歌ったり、お別れの言葉を覚えたりと、日々おけいこを頑張っています。3月も、楽しい行事が目白押しで、園外保育「キッズニア福岡」では色々な仕事を体験する予定で、友だちと“ドキドキ、ワクワク”しながら、どんな仕事を体験しようかと相談している子どもたちです。

### 《うめ組》

「もうすぐ桜ぐみさん!」と進級を心待ちにする子どもたち。様々な体験を通して得た自信を、次の年長組へつなげてほしいと思っています。うめ組の残りひと月を元気に過ごしていきたいと思っています。1年間あたたかく見守って頂き、有難うございました。

### 《もも組》

進級を楽しみにしている子どもたち。「はやくうめ組さんになりたいなあ」等と言っている姿も見られます。今年1年様々な事を経験し、大きく成長しました。もも組で過ごすのも残り1ヵ月となりましたが、楽しく過ごしてまいりたいと思っています。

### 《たんぽぽ組》

春の陽気が感じられるようになりました。1人ひとりが自分のペースで、大きくたくましく成長できた姿を嬉しく思っています。身の回りの事が自分で出来るようになり、自信をつけている子どもたちは、進級を心待ちにしているようです。1年間あたたかく見守って頂き有難うございました。

### 《すみれ1歳児組》

衣服の着脱や排せつ・片付け等、“自分でしたい”という気持ちが強くなり、色々な活動に興味津々で取り組んでいる姿も見られます。お話ができるようになったり、友だちと関わって遊んだりする等、日々多くの成長を見ることが出来ます。残りの1ヵ月、元気いっぱい楽しく過ごしたいと思えます。1年間有難うございました。

### 《すみれ0歳児組》

入園当時泣いていた子どもたちも、今ではハイハイしたり、歩いたりしながら保育室中を探索してみたり、園庭を走り回ったりするなど笑顔いっぱい遊んでいます。ポカポカとした春の陽気が少しずつ感じられるようになる3月。子どもたちとたくさんふれあいながら、園庭やお散歩で小さな春を見つけたり歌を歌ったりなどして、一緒に楽しみたいと思っています。

